



公益財団法人  
福島県文化振興財団

# ふくしま文化情報

《とうほう・みんなの文化センターと県内のイベント情報を掲載》

2024

9

September

企画展

奥会津7町村文化施設間連携事業

## 「奥会津の冬」



檜枝岐村 居平地区（昭和40年頃、故平野力氏撮影）尾瀬写真美術館（檜枝岐村）

### 冬の厳しさの中に宿る 奥会津のくらしと文化に触れる



7つの町村からなる奥会津地域は日本有数の豪雪地帯として知られ、豪雪と雪崩によって山腹斜面が浸食された「雪食地形」は世界でも珍しい景観である。本展では、同地域の7つの文化施設が連携し、多雪環境がもたらす厳しくも豊かな自然と、そこに生きる人々や文化からなる「冬のいとなみ」や「豊かさ」を写真や映像資料、冬の作業で実際に使われた道具や冬をテーマにした絵画などで紹介する。7会場すべて来場された方を対象に抽選でプレゼントがもらえるスタンプラリー企画や、希望者に図録（報告書）の配布もある。

関連企画として、9月7日（土）午後1時30分から、昭和女子大学非常勤講師・後藤麻衣子さんの講演会「奥会津の雪小屋と雪穴～鳥追いと狩猟、遊びの民俗～」を三島町交流センター山びこで開催する（要申込）。

#### 【会場・会期】

- ・ 尾瀬写真美術館（檜枝岐村） 11/4（月・振休）まで
- ・ ただみ・モノとくらしのミュージアム（只見町） 11/10（日）まで
- ・ 奥会津博物館（南会津町） 11/24（日）まで
- ・ やないづ町立斎藤清美術館（柳津町） 11/10（日）まで
- ・ 三島町交流センター山びこ（三島町） 9/29（日）まで
- ・ 東北電力奥会津水力館「みお里」（金山町） 9/29（日）まで
- ・ からむし工芸博物館（昭和村） 11/10（日）まで

【主催】只見川電源流域振興協議会

【共催】檜枝岐村・只見町・南会津町・柳津町・三島町・金山町・昭和村

【入館料・休館日】各会場によって異なる

【問合せ】協議会事務局 (0241)42-7125、tdrsk@okuaizu.net

詳細はこちら



編み方が独特な「フカグツ」

ただみ・モノとくらしのミュージアム（只見町）

# Event Schedule

## イベントスケジュール 9月

※本紙に掲載した情報は、すべて8月10日現在のものです。  
主催者の都合により掲載内容が変更となる場合がございますので、ご了承ください。

### 音楽

**9/7(土)** 障がい者割引  
**栗コーダーカルテットコンサート**  
**所** 郡山市・けんしん郡山文化センター(郡山市民文化センター)  
**時** 14:00  
**料** 《全席指定》一般・大学生3,000円、小・中学・高校生1,500円  
**曲** 小組曲「ピタゴラスイッチ」、帝国のマーチ(ダース・ベイダーのテーマ)ほか  
**問** 郡山市民文化センター (024)934-2288  
※1994年に結成し、NHK Eテレ「ピタゴラスイッチ」や、通称「やる気のないダースベイダーのテーマ」等で知られるインストゥルメンタル・バンド。未就学児入場不可。

**9/7(土)**  
**国見町合併70周年記念事業「義経 平泉の夢」特別公演**  
**所** 国見町観月台文化センター **時** 14:00 **料** 2,000円  
**問** 国見町企画調整課(024)585-2967  
※劇団わらび座が、国見町に数々の伝説が残る源義経を題材に制作したオリジナル作品。物語を語りながら歌うコンサート。

**9/8(日)**  
**田村市文化センター自主文化事業「BLACK BOTTOM BRASS BAND LIVE!**  
**所** 田村市文化センター **時** 14:00  
**料** 一般2,000円、中学生以上大学生以下1,000円  
小学生以下300円、未就学児膝上鑑賞無料  
**問** 田村市文化センター (0247)82-5030  
※韓国やイギリスの音楽フェスティバルなど、国外でも活躍する関西出身のニューオーリンズ・ブラスバンド。船引中学校吹奏楽部との共演ステージもある。

**9/8(日)**  
**小山実稚恵 ピアノリサイタル**  
**所** 三春町・三春交流館「まほら」 **時** 14:00

**注目** **9/15(日)**  
**ウィーンといわきをつなぐ絆コンサート**  
**いわき市民有志とウィーンの金管五重奏団が共演**

**所** いわき市・いわき芸術文化交流館アリオス **時** 14:00  
**料** 一般・大学生1,000円、小・中学・高校生500円 ※車いす席・未就学児の入場は要問合せ  
**曲** M.P.ムソルグスキー「組曲『展覧会の絵』より」ほか  
**問** 「絆」プロジェクトウィーン・いわき実行委員会(0246)25-4660  
※東日本大震災復興支援のため、いわき市出身でウィーン在住のピアニスト、コーイェダー・酒井ゆかりさんと、夫でトロンボーン奏者のエーリッヒ・コーイェダーさんが立ち上げた音楽プロジェクト。世界屈指の金管五重奏団「アート・オブ・ブラス・ウィーン」と酒井さんをゲスト奏者に迎え、小学生から一般まで公募で集まったいわき市民総勢200名で結成された吹奏楽団と合唱団が共演する。



福島県文化センターでは毎月メールマガジンを発行しています。

2 登録は右の二次元コードか、<https://www.fcp.or.jp/culture/mailmagazine/>からお申し込みください。

《スケジュール内の記号について》  
**チケット販売中** 県文化センターでチケット販売中  
**障がい者割引** **障がい者無料** 手帳など証明書類を所持参、主催者へ要問合せ

<b>所</b> 開催場所	<b>出</b> 出演予定者
<b>時</b> 開演・開始時間	<b>曲</b> 演奏予定曲
<b>休</b> 休館日	<b>講</b> 講師予定者
<b>料</b> 料金	<b>題</b> 演題
※(前売)の記載がない場合、 <b>問</b> お問い合わせ	
当日券の料金(税込み)	

**料** 《全席指定》(前売)一般・大学生3,500円、高校生以下2,000円  
(当日)一般・大学生4,000円、高校生以下2,500円  
**問** まほら(0247)62-3837  
※2017年度紫綬褒章を受章し、数々の国際音楽コンクールの審査員も務めるピアニスト。未就学児入場不可。

**9/8(日)**  
**ユーゲント・フィルハーモニカー第4回福島公演**  
**所** 福島市・ふくしん夢の音楽堂(福島市音楽堂)  
**時** 14:00 **料** 1,000円  
**曲** R.シュトラウス「オーボエ協奏曲」ほか  
**問** 事務局(090)3570-9831  
※全国の高校・大学オーケストラ出身者約80名により2006年に設立されたオーケストラ。地元高校生との合同ステージを盛り込んだ5年ぶりの福島公演。未就学児の入場は要問合せ。

**9/14(土)**  
**モンゴル 草原の薫り Ⅲ ホーミーと馬頭琴**  
**所** 福島市・旧堀切邸  
**時** 14:30  
**料** 中学生以上2,000円、小学生以下無料  
**問** 事務局(090)5957-4067  
※1998年以降モンゴルで民族楽器を学び、国内外で演奏活動を続けるホーミー、馬頭琴奏者の岡林立哉さんのソロコンサート。

**9/14(土)**  
**そうま音楽夢工房 第81回演奏会「東北の音楽家達による秋の金管コンサート」**  
**所** 相馬市民会館 **時** 14:00  
**料** 一般・大学生500円、高校生以下無料(要整理券)  
**出** 鈴木正之(トロンボーン、南相馬市出身)ほか  
**曲** 「バレエ音楽《ラ・ペリ》よりファンファーレ」ほか  
**問** 事務局(相馬市教育委員会生涯学習課)(0244)37-2187  
※東北各地を中心に活動する演奏家による金管五重奏。未就学児入場不可。

**9/14(土)**  
**金管五重奏団アート・オブ・ブラス・ウィーン  
いわき特別公演**  
**所** いわき市・いわき芸術文化交流館アリオス **時** 17:00  
**料** 一般・大学生3,000円、小・中学・高校生1,000円  
**曲** L.バーンスタイン「キャンディード序曲」  
G.ガーシュウィン(M.ガイゼル/ハルト編)「ラブソディ・イン・ブルー」ほか  
**問** 「絆」プロジェクトウィーン・いわき実行委員会  
(0246)25-4660  
※ウィーン出身のメンバーが贈る金管アンサンブルコンサート。未就学児入場不可。

**9/15(日)**  
**“わ”で奏でる東日本応援コンサート2024 in伊達**  
**所** 伊達市ふるさと会館 **時** 15:00  
**料** 無料(要整理券)  
**出** 八神純子、山口マリー、くるみee、聖光学院高校ハンドベル部、保原小学校合唱サークル「うたラッキー」、ニュー ファンタスティックジャズ オーケストラ  
**問** ふるさと会館(024)583-3244  
※プロ歌手と伊達市の音楽団体が共演。

**9/16(月・祝)**  
**ラテン音楽のタベ RHYTHMATRIX(リズムマトリックス)**  
**所** 福島市、キョウワグループ・テルサホール(福島テルサ)  
**時** 16:00  
**料** 《全席指定》(前売)一般・大学生2,000円、高校生以下1,500円  
(当日)一般・大学生2,300円、高校生以下1,500円  
**問** テルサマルシェ実行委員会(024)573-7590  
※演奏家・作編曲家として幅広く活動するピアニストのクリヤ・マコトと、ブラジル音楽特有の打楽器「パンデイロ」の世界的第一人者として知られる安井源之新らが出演。未就学児入場不可。

**9/16(月・祝)**  
**第25回相双バンドフェスティバル**  
**所** 相馬市民会館 **時** 14:00 **料** 500円、未就学児無料  
**問** 福島県吹奏楽連盟相双支部事務局(相馬総合高校内)  
(0244)36-6231  
※相馬・新地・南相馬・双葉地区の吹奏楽団体が地区合同で行うステージや、高校・ディレクターズバンドの共演など。

**9/21(土)**  
**大塚直哉プロデュース  
音楽の隠れ家 inいわき2024《秋》  
チェンバロ・コンサート「銀の鈴を振るがごとく  
vol.5」**  
**所** いわき市・いわき芸術文化交流館アリオス **時** 18:00  
**料** 一般・大学生1,500円、高校生以下500円、3歳以下膝上鑑賞無料 ※車椅子席あり(要問合せ)  
**問** アリオスチケットセンター(0246)22-5800  
※東京藝術大学教授も務めるチェンバロ奏者がお話を交えて演奏。

**9/22(日・祝)**  
**第9回 福島県南混声合唱祭**  
**所** 三春交流館「まほら」 **時** 13:30 **料** 無料  
**問** 福島県南混声合唱連盟(0247)62-1606  
※詳細は裏表紙インタビューコーナーで紹介。

最新の文化情報は、毎月1日(1月をのぞく)・15日にホームページ(<https://www.fcp.or.jp/culture/>)で更新。情報紙で取り上げたもののほか、たくさんの文化情報をお届けします!

**9/22(日・祝)**  
**～團伊玖磨生誕100年記念～  
名作オペラ「夕鶴」と美しき日本の歌曲**  
**所** 郡山市・メグレズホール(星総合病院敷地内)  
**時** 14:00 **料** 3,500円  
**出** 小堀勇介(テノール)、秋本悠希(ソプラノ)、本山乃弘(同)  
**問** 郡山チャンネル国際音楽祭実行委員会事務局(024)911-9115  
※郡山市出身の若手テノール歌手を中心に、團伊玖磨作曲のオペラ「夕鶴」の代表的なアリアや日本の名歌を披露する。

**9/23(月・振休)**  
**Brasstar Academie Fukushima  
第3回定期演奏会**  
**所** 二本松市民会館 **時** 14:00  
**料** (前売)900円 (当日)1,000円、未就学児無料  
**曲** P.スパーク「ジュビリー序曲」ほか  
**問** 事務局 brasstar.a.f@gmail.com  
※本県在住または出身の10代・20代の学生、社会人からなる吹奏楽団。

**9/29(日)** チケット販売中  
**柳沢慶子ピアノリサイタル**  
**所** 福島市・ふくしん夢の音楽堂  
(福島市音楽堂)  
**時** 14:00 **料** 2,000円  
**曲** ドビュッシー『『ベルガマスク組曲』より『月の光』』  
ベートーヴェン「ピアノソナタ第14番『月光』Op.27-2」ほか  
**問** 実行委員会(024)545-4486  
※福島県出身のピアニスト。未就学児入場不可。



### 舞台

**9/9(月)・10(火)**  
**郡山演劇研究会「ほのお」自主公演  
～語りで紡ぐ～  
「死神」「垂乳根(たらちね)」「童話」**  
**所** 郡山市・郡山公会堂  
**時** 9日19:00、10日14:00  
**料** (前売)一般・大学生1,500円、中学・高校生500円  
小学生無料  
(当日)一般・大学生2,000円、中学・高校生500円  
小学生無料  
**問** 事務局(024)934-2372  
※発足から65年になる郡山市を拠点に活動する市民劇団。古典落語をアレンジした朗読や童話3作品を声劇で披露。

**9/21(土)** チケット販売中  
**ふくしま寄席**  
**所** 福島市、キョウワグループ・テルサホール  
(福島テルサ)  
**時** 14:00、17:30  
**料** 一般・大学生3,500円  
小・中学・高校生2,500円  
**問** コープふくしま生活文化課(024)557-1181  
※落語家・三遊亭兼好(会津若松市出身)と同・古今亭菊之丞、紙切り芸人・林家二楽が出演。未就学児入場不可。



## 9/21(土)・22(日・祝) TEATHER MOMENTS『Le Petit Prince-わたしの小さな王子様』

所 白河市・白河文化交流館コミネス

時 21日16:30、22日13:00

※22日のみ12:00より舞台説明あり(要予約)

¥ 一般・大学生2,500円、小・中学・高校生1,500円

障がい者一般・大学生1,500円、介添者500円

問 コミネス(0248)23-5300

※サン＝テグジュペリ原作の『星の王子様』を、字幕や音声ガイドを加えたバリアフリー演劇として上演。両日とも、終演後30分間のアフタートークあり。21日午後7時からは初心者向け、22日午後4時からは経験者向けの演劇ワークショップも開催する(参加費無料。申込受付9月9日(月)午後5時まで。詳細は要問合せ)。

## 自主上映

9/13(金)

郡山市中央図書館 映画会

所 郡山市中央図書館 時 10:00、14:00

¥ 無料(要整理券) 問 図書館(024)923-6616

※定員各回当日先着100名。上映作品は、農業で成功することを夢見る移民の家族の苦難を描いた「ミナリ MINARI」(2020年、アメリカ、116分)。各上映開始時間30分前に整理券配布。

## 9/21(土)・22(日・祝) 国立映画アーカイブ優秀映画鑑賞推進事業 「35mm フィルムで楽しむ ニッポン娯楽映画」

所 白河市東文化センター 時 各日とも①10:00 ②13:00 ③15:00

¥ 1作品500円、1日通し1,000円、2日通し1,500円

問 東文化センター(0248)34-1131

※上映作品は、21日①「ニッポン無責任時代」(86分)、②「君も出世ができる」(100分)、③「大当たり三色娘」(94分)、22日①「エノケンの頑張り戦術」(74分)、②「大当たり三色娘」(94分)、③「ニッポン無責任時代」(86分)。

## 展 示

開催中～9/16(月・祝) 障がい者無料

福島県立美術館開館40周年記念展

「みんなの福島県立美術館 その歩みとこれから」

所 福島市・県立美術館 時 9:30～17:00(最終入館16:30)

休 月曜日(9/16をのぞく)

## 9/7(土)～10/6(日) 障がい者割引 伊達市梁川美術館開館30周年記念展

### ～水光るまち 彫刻家・太田良平から現在へ～

伊達市ゆかりの彫刻家・太田良平の作品とその軌跡をたどる

所 伊達市梁川美術館 時 9:30～17:00(最終入館16:30) 休 月曜日(9/16、9/23をのぞく)、9/17、9/24

¥ 一般500円、高校・大学生300円、小・中学生100円 問 美術館(024)527-2656

※伊達市梁川美術館は平成6年に開館。同市梁川町出身の彫刻家・太田良平が、故郷の芸術文化の振興に寄与したいとの願いから約300点の作品寄贈を申し出たことをきっかけに建設された。今展は、太田の彫刻作品の価値や魅力を再発見する機会として、過去に公開する機会の少なかった作品や、太田から直接指導を受けた菅野忠良・菅野睦子・土田副正や、本県ゆかりの彫刻家として活躍する新井浩・黒沼令の作品を展示。太田が県北地域的美術界に蒔いた種がどのように花開いたか、またその業績をたどる。

福島県文化センターの公式  YouTube チャンネルでは、施設案内や当館で開催された催しの様子などをご覧いただけます。アクセスはこちらから→



¥ 一般・大学生600円、高校生300円、小・中学生200円

問 美術館(024)531-5511

※1984年の開館以来の歩みを、コレクションや当時の資料から振り返るとともに、美術館の活動や仕事について紹介する。

開催中～9/23(月・振休) 障がい者無料

オニ集う 地獄・極楽の世界

所 磐梯町・磐梯山慧日寺資料館

時 9:00～17:00(最終入館16:30) 休 会期中無休

¥ 一般・大学生300円、高校生以下無料

問 資料館(0242)73-3000

※我が国の仏教文化に取り入れられてきた地獄・極楽思想をテーマに据え、会津地方の寺院に伝わる掛軸や襷絵、十王像などを展示。関連イベントとして地獄・極楽図、九相図が描かれている会津若松市・正雲寺の釈迦堂内部のVR体験、業の秤に見立てたはかりを用いて決められた重さを測る「地獄チャレンジ」などもある。

開催中～9/23(月・振休) 障がい者無料

生命のうた 高砂淳二写真展

所 喜多方市美術館

時 10:00～18:00(最終入館17:30) 休 水曜日

¥ 一般・大学生600円、小・中学・高校生250円

65歳以上75歳未満300円、75歳以上無料

問 美術館(0241)23-0404

※海・虹・風景・夜空など地球全体をフィールドに撮影活動をしている宮城県石巻市出身の写真家が撮影した、繊細な地球の表情やそこに住む生き物たちの愛らしい姿など、80点余りの写真を展示する。9月14日(土)午後1時30分からは同館学芸員によるギャラリートークを開催。

開催中～9/29(日)

U-15の考古学

「ふくしまの平安時代のはじまり」

所 白河市・県文化財センター白河館まほろん

時 9:30～17:00(最終入館16:30)

休 月曜日(9/16、9/23をのぞく)

9/17、9/24

¥ 無料

問 まほろん(0248)21-0700

※平安時代にスポットを当て、京の貴族とは異なる地方の人々の暮らしの様子を概観。白河市周辺を中心に浜通り地方や会津地方など、同館に収蔵されている出土資料を通して紹介。



石製帯かざり(相馬市萩平遺跡)

開催中～11/24(日)

※会期は会場によって異なる

奥会津7町村文化施設間連携事業  
企画展「奥会津の冬」

所 檜枝岐村・尾瀬写真美術館 など全7会場

時 休 ¥ 会場によって異なる

問 只見川電源流域振興協議会事務局

(0241)42-7125、tdrsk@okuaizu.net

※詳細は表紙参照。



滝谷のサイノカミ  
(昭和62年、故 齋藤茂樹氏撮影)  
三島町交流センター山びこ(三島町)

開催中～11/24(日)

収蔵資料展「阿武隈川流域の歴史と文化」

所 福島市・県歴史資料館

時 9:00～17:00(最終入館16:30)

休 月曜日(9/16、9/23、10/14、11/4を

のぞく)、9/17、9/24、10/15、11/5

¥ 無料 問 資料館(024)534-9193

※阿武隈川とその流域に関する絵図や古文書などの史料から、阿武隈川の豊かな流れに育まれた歴史と文化を振り返る。



開催中～11/25(月)

企画展「福島と放射線～いま、あらためて知る放射線と災害～」

所 双葉町・東日本大震災・原子力災害伝承館

時 9:00～17:00(最終入館16:30) 休 火曜日

¥ 一般・大学生600円、小・中学・高校生300円

問 伝承館(0240)23-4402

※東京電力福島第一原子力発電所事故と原子力災害について理解を深める企画展。県内で観測された放射線データの変遷等についての解説パネルや、実際に使用されていた食品検査機、モニタリングポストなどの実物資料を展示する。

9/1(日)～9/22(日・祝)

有我秀洋 水墨画展

所 矢吹町ふるさとの森芸術村

時 9:00～17:00(最終日は15:00まで)

休 月曜日 ¥ 無料 問 芸術村(0248)42-4506

※須賀川市を拠点に活動する作家の作品展。「公募展 全日本水墨画秀作展」を同時開催。

9/7(土)～10/20(日) 障がい者無料

new born 荒井良二

いつも しらないところへ たびするきぶんだった

所 いわき市立美術館 時 9:30～17:00(最終入館16:30)

休 月曜日(9/16、9/23、10/14をのぞく)、9/17、9/24、10/15

¥ 一般1,100円、高校・大学生500円、小・中学生300円

問 美術館(0246)25-1111

※絵画や絵本原画、イラストレーション、愛蔵の小物たちなど、作家・荒井良二の「いままで」と「これから」を語る作品たちを展示する。9月7日(土)午後2時からは公開制作「荒井良二によるオープニング・ペインティング」、10月6日(日)午後2時からはアーティストトークを開催。

9/7(土)～10/27(日) 障がい者無料

大正イマジユリィの世界

所 郡山市立美術館 時 9:30～17:00(最終入館16:30)

休 月曜日(9/16、9/23、10/14をのぞく)、9/17、9/24、10/15

¥ 一般1,000円、高校・大学生・65歳以上700円、中学生以下無料

問 美術館(024)956-2200

※「イマジユリィ」とはフランス語で“イメージ図像”の意味。大正から昭和初期に花開いた、レトロでモダンなデザインやイラストレーションを紹介する。

9/7(土)～10/27(日) 障がい者無料

いわき南部を治めた藩～磐城平藩と窪田藩～

所 いわき市勿来関文学歴史館

時 9:00～17:00(最終入館16:30) 休 第3水曜日

¥ 一般330円、中学・高校・大学生220円、小学生170円

問 文学歴史館(0246)65-6166

※江戸時代、現代のいわき市域を構成していた幕領や様々な藩のうち、いわき市南部を統治した2つの藩にまつわる歴史を紹介する。

9/8(日)～9/16(月・祝)

版画表現展「佐藤妙子 銅版画」

所 鏡石町・鹿嶋神社参集殿 時 10:00～17:00

休 会期中無休 ¥ 無料 問 参集殿(0248)62-1670

※自然から受け取ったインスピレーションや日々の生活で感じたささやかな感情を表現する版画家の作品展。

9/11(水)～9/29(日)

江口敬写真展「二つの部屋」

所 福島市写真美術館(花の写真館)

時 9:00～16:30(最終入館16:00) 休 会期中無休

¥ 無料 問 花の写真館(024)563-4990

※福島市在住の写真家による、「日常のとなりにある非日常の美しさ」をメインテーマとした作品の展示。9月16日(月・祝)午前10時、午後2時からは写真家本人によるギャラリートークを開催する(定員各回当日先着10名程度)。

9/14(土)～11/10(日)

再考・会津の冬 第Ⅱ期

そして、故郷の表象(イメージ)となる

所 柳津町・やないづ町立斎藤清美術館

時 9:00～16:30(最終入館16:00)

休 月曜日(9/16、9/23、10/14、11/4をのぞく)、9/17、9/24、

10/15、11/5

¥ 一般510円、高校・大学生300円、中学生以下無料

問 美術館(0241)42-3630

※斎藤清はなぜ、生涯「会津の」「冬(雪)」から目を離せなかったのか。斎藤と会津との関わりをたどり、両者の関係がどのように作品イメージに反映されたのかを考察する。

9/14(土)～11/10(日) 障がい者割引

国史跡名勝指定100周年記念特別企画展

「南湖公園ものがたり

—白河にうけつがれた共楽の園地—」

所 白河市・小峰城歴史館

時 9:00～17:00(最終入館16:30)、初日は12:00から

休 月曜日(9/16、9/23、10/14、11/4をのぞく)、9/17、9/24、

10/15、11/5

¥ 一般・大学生300円、小・中学・高校生100円

問 白河市文化財課(0248)27-2310

※南湖公園の築造から現在までの歴史を絵図や古写真などの資料により紹介する。9月14日(土)午後2時から、9月22日(日・祝)、10月12日(土)、11月10日(日)各日とも午前11時・午後2時からは展示解説会もある。

当館の最新情報や日常の様子を、公式    で発信しています。アクセスはこちらから→



開催中～9/23(月・振休)
タクミのセラミック・トラベル
所 茨城県陶芸美術館 時 9:30～17:00(最終入館 16:30)
休 月曜日(9/16、9/23をのぞく)、9/17
料 一般 840円、高校・大学生 630円、小・中学生 320円
70歳以上 420円
問 美術館(0296)70-0011
※陶芸の表現の多様さを日々膨張を続ける宇宙になぞらえ、同館オリジナルキャラクターの「タクミ」と「やきもの銀河」を旅するように、同館のコレクションを中心に作品約80点を巡る。

開催中～9/23(月・振休)
化石ハンター展
ゴビ砂漠の恐竜とヒマラヤの超大型獣
所 新潟県立万代島美術館
時 10:00～18:00(観覧券販売は 17:30 まで)
休 月曜日(9/16、9/23をのぞく)
料 一般 1,800円、高校・大学生 1,500円、中学生以下無料
問 美術館(025)290-6655
※アメリカ自然史博物館のロイ・チャップマン・アンドリュースが、ゴビ砂漠で数々の貴重な化石を発見してからおよそ100年が経ったことを記念し、名高い「化石ハンター(=古生物学者)」たちが、ゴビ砂漠やヒマラヤで発掘した恐竜や大型哺乳類の研究成果を紹介。

9/7(土)～11/10(日)
特別展「上杉氏と鷹と馬」
所 山形県・米沢市上杉博物館
時 9:00～17:00(最終入館 16:30)
休 9/25、10/23 ※10/7～10/11は展示替えのため観覧不可
料 一般 800円、高校・大学生 500円、小・中学生 300円
問 博物館(0238)26-8001
※洛中洛外図屏風・廊図屏風・国宝「上杉家文書」など、上杉家ゆかりの文化財等に描かれた鷹や馬を通じた上杉氏の歴史を紹介する。前期展は10月6日(日)まで、後期展は10月12日(土)から開催。

講演・講座

9/8(日)
未来館フェスティバル2024 シンボルイベント
「それは恋愛のいざこざ?それともジェンダーの呪縛?～恋バナからひもとくジェンダー入門～」

9/14(土)・15(日)・21(土)・22(日・祝)
アートマネジメント/ワークショップ研修会2024

文化行政や市民参画事業に必要な技法と知識をレクチャー

所 二本松市・県男女共生センター 時 各日とも 10:00 料 無料(要申込)
講 絹川友梨(俳優・即興演劇パフォーマー)、田島佑規(骨董通り法律事務所弁護士)
多田淳之介(演出家・東京デスロック主宰)、戸倉深希子(県教育庁社会教育課主幹)
恵志美奈子(世田谷パブリックシアター劇場部学芸)、中川幾郎(日本文化政策学会顧問)
問(公財)県文化振興財団 文化推進課(024)534-9191、culture@fcp.or.jp
※定員40名。対象は公共ホールや文化行政の職員と教育関係者、文化芸術活動や文化振興をしている個人・団体など。ワークショップ手法や指導案、法と権利、文化行政やコーディネート術、ワークショップや市民参画事業に必要な技と知識を学ぶ。申込方法等詳細は要問合せ。

震災からの県民の「心の復興」と福島県を担う人材育成を目的に実施する公益目的事業「未来への文化発信事業」を推進しております。

この事業への寄附をお願いします。



所 二本松市・県男女共生センター
時 10:45 料 無料(要申込)
講 清田隆之(恋バナ収集ユニット「桃山商事」代表、女子美術大学非常勤講師) 問 県男女共生センター(0243)23-8304
※定員先着400名。恋愛にまつわるエピソードやジェンダー問題についての講演会。男女共生センターホームページの申込フォームまたは指定の申込書をFAX・持参・郵送にて申込。県内在住、在勤、在学の方が優先。

9/28(土)
斎藤清美術館 第2回館長講座
「2人のヘビ頭の女—エリスとメドゥーサ」
所 柳津町・やないづ町立斎藤清美術館 時 14:00 料 無料
講 佐々木吉晴(同館館長)
問 美術館(0241)42-3630
※トロイア戦争のきっかけをつくった不和の女神エリス、見るものすべてを石と化す力を持つメドゥーサ。ギリシア神話に登場する2人を、ギリシア時代から近代まで画家たちがどのように描いたのかについて、物語も交えて概説する。

その他

9/14(土)
ワークショップ「荒井良二と物語を汲み出す人」
所 いわき市立美術館 時 14:00
料 入場料として一般 1,100円、高校・大学生 500円
中学生 300円
問 荒井良二(作家)
宮本武典(キュレーター・東京藝術大学准教授)
問 美術館(0246)25-1111
※企画展「new born 荒井良二 いつも しらないところへ たびするきぶんだった」関連企画。定員20名、中学生以上が対象。作家・荒井良二の新作インスタレーションをモチーフとして、作家本人と参加者全員で「物語をつくる」ワークショップ。要申込で、作文による選考あり。申込受付は8月28日(水)まで。応募方法等の詳細は美術館ホームページで確認。

開催中～9/29(日)
リトルプラネット in 福島 2024
所 福島市・エスパル福島 時 10:00～18:00(最終入場 17:30)
休 9/4 料 高校生以上 1,200円、2歳以上中学生以下 800円
1歳以下無料 問 事務局(070)2661-6355
※AR砂遊びやデジタル紙相撲など、昔からある遊びに最新のテクノロジーが融合した6つのアトラクションを体験できる。原則として、小学生以下は18歳以上の同伴が必要。

アートマネジメント/ワークショップ研修会2024
参加費無料 定員40名
9月14日(土)・15日(日)・21日(土)・22日(日・祝)
※全日程とも10時～17時30分(15日は10時30分～17時30分)

県歴史資料館移動展「江戸・明治の争論」
9月6日(金)から県立図書館でスタート

今年は、平成16年に「裁判員の参加する刑事裁判に関する法律」(裁判員法)が成立して20年の節目の年にあたります。これを記念して、同館に収蔵されている江戸時代から明治時代にかけての争いごとや裁判に関する歴史資料を紹介し、県内で起こった争いの歴史にふれ、その経過や背景に思いをめぐらせてみませんか。



裁判申渡書(河越御家文書(その三)865)

県歴史資料館移動展「江戸・明治の争論」

【日時】9月6日(金)～10月2日(水)

平日 9:30～19:00

土・日・祝日 9:30～17:30

【会場】福島市・県立図書館 展示コーナー

【休館日】月曜日(9/16、9/23をのぞく)、9/17、9/24

【料金】無料

【問合せ】県立図書館(024)535-3218

関連講座

【日時】9月21日(土)14:00

【会場】福島市・県立図書館 第1研修室

【講師】公益財団法人福島県文化振興財団

歴史資料課 主幹 山田 英明

【演題】「300年にわたる土地争い

—大沼郡桑原村と宮下村の入会争論—」

とうほう・みんなの文化センター(福島県文化センター)
改修工事に伴う文化会館の施設利用の休止について

令和6年7月から令和8年6月(24ヶ月)まで、地震により被災した大ホール客席天井の復旧・改修や、老朽化が進む空調設備の改修のための福島県による工事を実施しております。

それに伴い、7月15日(月・祝)より、とうほう・みんなの文化センター(県文化センター)文化会館を休館しております。工事終了後、令和8年7月以降で開館の準備が整い次第、再開を予定しております。施設利用の再開に向けた予約受付の開始時期につきましては、具体的な見通しがございましたら改めてお知らせします。ご不便をおかけいたしますが、ご理解・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

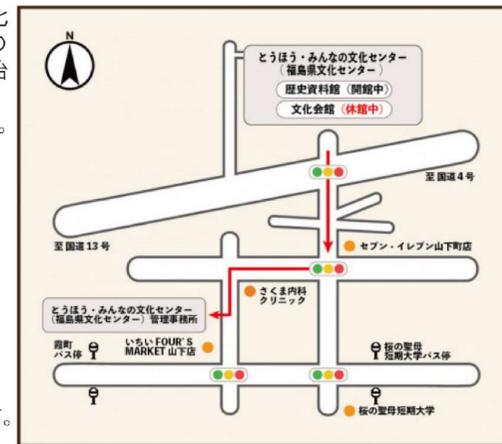
《休館中の管理事務所の設置について》

●名称 とうほう・みんなの文化センター(福島県文化センター)管理事務所

●設置場所 〒960-8115 福島県福島市山下町1-25
※電話(024-534-9191)、FAX(024-536-1926)は変更ありません。

●営業時間 月曜～金曜日 9:00～17:00
●定休日 土曜・日曜・祝日と年末年始(12/28～1/4)

※文化会館の休館中も、プレイガイド業務は管理事務所にて継続して行っております。
※歴史資料館は、現所在地(福島市春日町)で引き続き開館しております。



とうほう・みんなの文化センター(福島県文化センター)取り扱いチケット

※8月10日現在、プレイガイド窓口で取り扱っているチケットは以下の通りです。

Table with 5 columns: イベント名, 会場, 開催日時, 料金(前売), お問合せ. Lists various events like '綾小路きみまろ 爆笑スーパーライブin福島' and '第23回 しやくなげコンサートin福島'.

# スポットライト

— 今、注目のイベント情報

## 県南地域に広がる音楽の輪 「合唱愛」で声を一つに

### #1 福島県南混声合唱連盟 会長 佐久間 眞さん

「会のみんなは、合唱が大好きなんだよ。」  
そうほほ笑むのは、福島県南混声合唱連盟  
会長の佐久間眞さん。

同連盟は、混声合唱団しらかわ(白河市)・  
須賀川混声合唱団(須賀川市)・あぶくま混  
声合唱団(田村市)・ミハルコーラス(三春町)  
の4団体からなる。各団体の指導者の発案で  
結成し、平成26年4月から本格的に活動を  
開始。同年9月、第1回目の合唱祭を三春町  
交流館「まほら」で開催した。それから持ち  
回りで代表と開催地を交代しながら合唱祭を  
継続しており、今回は佐久間さん率いるミハ  
ルコーラスが代表を務める。

年齢や職業、経験年数などがそれぞれ異なる  
会員たちが、「合唱が好き」という思いを  
一つに日々活動している。技術向上にも余念  
がなく、各団体とも専属の指導者による熱の  
こもった練習にくらいつき、研鑽を重ねてい  
る。新しいメンバーも随時募集中だ。



練習の様子について語る佐久間さん



第5回公演の様子(三春交流館まほら)

今回の合唱祭の聴きどころは、4団体の総  
勢109名が合同で歌う「全体合唱」。「群青」  
(作曲:小田美樹、編曲:信長貴富)と「大  
地讃頌」を披露する。「群青」は南相馬市立  
小高中学校の平成24年度卒業生が作詞を手  
掛けた曲。震災で被害に遭った方々を想い、  
毎年必ず歌うことにしているという。そのほ  
か、観客も一緒に歌える曲やコーナーもあり、  
会場が一体となって楽しめる工夫もある。

混声合唱は、女声パートと男声パートの響  
きや全体のハーモニーを意識して聴くとより  
楽しめると佐久間さんという。本番では、日  
頃の練習と「合唱愛」に裏打ちされた声をホー  
ルに響かせる。

#### 〈公演情報〉

第9回 福島県南混声合唱祭

日時: 9月22日(日・祝) 午後1時30分開演

会場: 三春交流館「まほら」

料金: 無料

問合せ: 福島県南混声合唱連盟  
(0247)62-1606



公益財団法人

福島県文化振興財団

【問合せ先】 〒960-8115 福島県福島市山下町1-25

とうほう・みんなの文化センター(福島県文化センター) 管理事務所

TEL(024)534-9191 FAX(024)536-1926